

選択肢の切り方① 言いすぎ

名前：

点数： / 6問

日付：

見つける → 指さす → 言いかえる → つなぐ → 書く

きょうのルール 選択肢のまちがいには型がある。第一の型は「**言いすぎ**」。本文の「～が多い」「～こともある」を、「**必ず**」「**すべて**」「**だけ**」「**しか～ない**」に強めた選択肢は切る。程度のことばを○で囲んで本文と照合する。

- ① 本文「この学校では、朝読書をする日が多い。」 選択肢「この学校では、毎日必ず朝読書をする。」
この選択肢は正しいですか。理由も答えましょう。

- ② 本文「この鳥は、主に木の実を食べる。」 選択肢「この鳥は、木の実だけを食べる。」
選択肢のまちがいを説明しましょう。

- ③ 本文「多くの人がこの道具を便利だと感じている。」 選択肢「すべての人がこの道具を便利だと感じている。」
切ってよい理由になる言葉を、選択肢から一つぬき出しましょう。

- ④ 本文「雨の日は、客が少なくなることがある。」
本文に合う選択肢を選びましょう。 ア 雨の日は、必ず客が少なくなる イ 雨の日は、客が少なくなる場合がある

- ⑤ 選択肢「彼はどんなときも、決して弱音をはかない人物だ。」
言いすぎのサインになりやすい言葉を二つぬき出しましょう。

- ⑥ 本文「練習を続ければ、上達しやすい。」 選択肢「練習を続けさえすれば、だれでも必ず名人になれる。」
選択肢の言いすぎの部分を指摘しましょう。

No.027 選択肢の切り方① 言いすぎ | 解答・ポイント

- ① 正しくない。本文の「多い」を「毎日必ず」に言いすぎているから。
- ② 「主に」を「だけ」に強めている（言いすぎ）。
- ③ すべての
- ④ イ
ポイント 程度がそろっているかで選ぶ。
- ⑤ どんなときも／決して
- ⑥ 「だれでも必ず名人になれる」（本文は「上達しやすい」までしか言っていない）。

おうちの方・先生へ（丸つけの窓）

言いすぎ語（必ず・すべて・だけ）に印をつけてから判定する手順が守れているかを見てください。

まちがえた問題は、「きょうのルール」にもどってもう一度。自分の答えが合っているか不安なときは、答案の写真を日本国語塾TOPまでお送りください。どこが良くて、どこで失点するのかを具体的にお伝えします。（無料相談：nihonkokugojuku.com ※URLは公開時に確定）

制作：日本国語塾TOP（数強塾グループ／代表 藤原進之介） 制作担当：中村祥・山下翔平 ※「しょうちゃん式」は二人の“しょう”にちなんだ名前です
本紙の文章・設問・解答はすべて書き下ろしのオリジナルです。個人学習および学校・塾での授業利用（受講者への印刷配布を含む）を認めます。データの再配布・改変・販売・転載は禁止します。© 2026 数強塾グループ 日本国語塾TOP